

いきいき 元気に活動中

「連合滋賀高退協加盟にあたって」

この度、連合滋賀高退協に加盟させていただきましたことになりました「江若交通退職者友の会」でございます。現在組織人員は47名と少數です。少し会社の生い立ちを紹介せて頂きます。

私どもの江若是現在バス会社であります。前身は鉄道であり、大正9年に湖西地域の強い要望のもと、江州から福井若狭地域まで鉄道を引く予定で、会社名も江州と若狭の頭をとり江若鉄道株式会社として発足しました。大正10年には三井寺～坂本間に開通し、昭和6年には浜大津～近江今津間が全通しました。当時の浜大津界隈は江若鉄道と国鉄東海道線及び京阪電車や浜大津港の湖上交通が結節する交通の要衝として非常な賑わいを見せ、滋賀県の政治・経済・文化の中心地を形成していました。その間、湖西の足として皆様方に御利用頂きましたが、昭和40年になると国鉄の湖西線開通が現実化し昭和44年10月31日をもって廃線となりました。鉄道営業廃止か

コラム

人生75年振り返れば

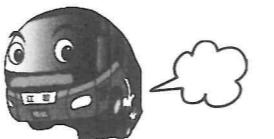
昭和15年9月生まれ、今年とうとう後期高齢者（嫌な言葉）の仲間入りしました。

振り返って見れば、昭和31年4月中学校を卒業し、280名の仲間と甲子園球場の近くの社員養成所（全寮制）に入所、教室での学科、実習場で電柱の穴掘り・電柱担ぎ・昇塔等の教育、訓練を経て昭和34年4月に社員となりました。（月給8,000円）

当時は、戦後10年少し、実習場で電柱の穴掘りをすれば爆弾の破片が、送電線の鉄塔には銃弾の跡が多く見つかりました。また大阪の環状線から見る景色は、赤錆びた工場の鐵骨や焼け野原が広がっていました。

以来、高度成長、バブル崩壊等を経て現在、様々の想いが巡りますが世の移り変わりが余りにも早く激しく

江若交通退職者友の会



ら湖西線開通までの間はバスによる代行輸送を実施し、鉄道廃止後は江若交通株式会社に社名を変更しバス専業会社として新たな一步を踏み出しました。鉄道時代には約600名の組合員がいましたが、バスに変更になり組合員も100名ほどに減少しました。現在の「江若交通退職者友の会」は、一緒に働いた仲間が退職後、顔を合わせる機会がなく、皆が再集結し、昔話で盛り上がり勞働組合主体となり20年前に結成しました。結成当時は鉄道部門の退職者が大半でしたが、昨今はバス部門の退職者が主体で、団塊世代の方々が加入され世代を超えた交流をしています。

今まで活動的なことは数回の幹事会、年1回の総会で、2年に一度は総会を兼ねてバスを使い一泊旅行を実施し、1月には新年会を開催しています。また労働組合から要請のある各選挙へハガキの応援などを実施しています。今回より連合高退協に加盟し、活動を広げ各組織退職者皆様方との交流を深めていきたいと思います。最後になりますが今後「江若交通退職者友の会」をよろしくお願ひいたします。

関労滋賀地区OB会 幹事 山本 忠夫

く、老いた頭では到底付いていけないのが私の実感です。

更に私が今なお関わっている電力事業は2016年から家庭用の電気も含め完全自由化、その先は発送電分離、遙れ続く原発問題等、現役で働く皆さんの苦労は図り知れません。（職場は労働条件の維持向上どころか、維持すらおぼつかない現状と聞き及んでいます）

昭和26年電力再編成（全国9電力会社）から66年を経て大きな変化を迎えようとしていますが、かつて国鉄と郵政民営化、加えて通信事業の自由化を経験された仲間の皆さんは如何にお考えでしょうか？

時には安全パトロールで現場に出かけ、野山を通過する送電線に接しながら、過ぎし良き時代を懐かしんで見ました。

今年も2ヶ月足らず来る新年が、退職者や、現役で働く皆さんにおかれましても少しでもよき年である事を願ってやみません。

リツレッシュ滋賀

第47号 2015.11.20
発行所：連合滋賀高退協
発行責任者：吉川 浩次
編集責任者：山崎 長榮
大津市松本2丁目10-6
TEL 077-523-0500
FAX 077-523-5600

「2015滋賀県高齢者集会」を開催 政治情勢や年金・介護制度について学習

2015年10月10日（土）滋賀ビルにおいて、各組織から76名が参加し、「2015滋賀県高齢者集会」を開催しました。

本年は日本退職者連合の阿部保吉会長より「退職者連合の課題と取組み」というテーマで講演をいただきました。

講演ではまず、集団的自衛権行使に舵を切った安倍政権の危険性や問題点についてふれたあと、安倍政権が現在進めようとしているアベノミクス、社会保障予算を削減する「骨太方針2015」についてその問題点なども列挙しながら詳しく述べました。

続いて、それらを踏まえ現在、退職者連合が取り組もうとしている年金、医療保険、介護保険、低所得高齢単身女性問題について説明がなされました。

そして、講演の締め括りとして、来夏に予定される参議院議員選挙について、圧倒



的多数の議席を振りかざし、国民の声を無視しつづける政府の暴挙を何としても食い止めるべく、現・退一致の精神で行動することの重要性が訴えられました。

講演終了後には和やかに交流会の時を持ち、連合滋賀高退協メンバーの親睦を深めました。



組織を超えて親睦を深める！ 第8回グラウンドゴルフ大会を開催



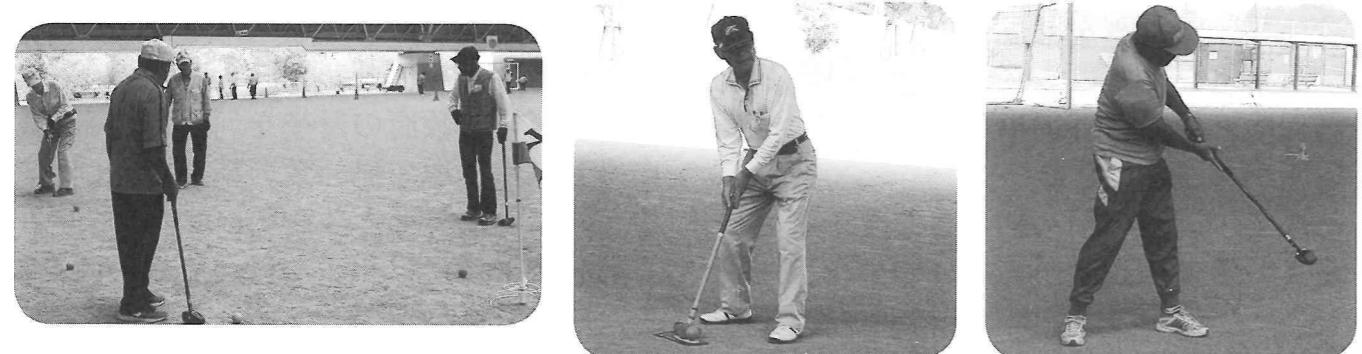
(入賞された参加者の皆さん)

を深めることができた一日となりました。

8回目の今年は8組織、90名（男性75名、女性15名）が参加、例年組織毎にチームを組んでいましたが、初めての試みとしてチーム組みを組織混合で編成しました。参加者は和気あいあいに一喜一憂しながらプレーを楽しみ、組織を超えた交流を図ることができたと思います。

プレーの結果は、男子優勝は、NTT労組退職者の会の中村憲市さん、女子優勝はダイハツ星月会の酒井弘子さんに輝きました。

最後に今年も後援を頂いた各事業団体をはじめ、関係者、参加者の皆さんとの協力を得て成功裏に大会を終えることができましたこと、感謝申し上げます。



【連合滋賀高退協第8回グラウンドゴルフ大会結果】

【男子の部】得点が同数の場合は、①ホールインワンの数、②2打の数が多い順に上位となる。

順位	氏名	合計	ホールインワン数	得点	所属名
1	中村 憲市	85	3	76	NTT労組退職者の会
2	田中 秀信	84	2	78	NTT労組退職者の会
3	新木 善明	79	0	79	UAゼンセンシニア友の会
4	依田 敏夫	80	0	80	JP労組滋賀連協退職者の会
5	井上 久仁治	80	0	80	UAゼンセンシニア友の会

【女子の部】

順位	氏名	合計	ホールインワン数	得点	所属名
1	酒井 弘子	86	1	83	ダイハツ臥月会
2	倉田 明美	88	1	85	NTT労組退職者の会
3	岡田やす恵	85	0	85	NTT労組退職者の会
4	新木 照美	91	1	88	UAゼンセンシニア友の会
5	片岡 貞子	89	0	89	NTT労組退職者の会

*ホールインワン数 50本(37名)

「つれもていこら 織川御三家 * 紀州和歌山城ハイキング」

退職者連合近畿ブロック協議会が持ち回りで開催している秋のハイキングが10月29日（木）に開催されました。本年は、和歌山県和歌山市の和歌山城で開催され、総勢1,440名（内80歳以上184名、最高齢は95歳!!）が参加、連合滋賀からも67名（内80歳以上3名）が参加し、澄み切った青空の下和歌山城砂の丸跡広場に集合し出発式を行いました。

出発式後は砂の丸跡広場をスタートし、天守閣や庭園、動物園などをおもいおもいに散策し、各ポイントで語り部の話を聞く

など紅葉を楽しみながら歩き、秋の深まりを感じる一日となりました。また、安全かつ軽快に楽しむことができ、互いの交流も深め合うことができました



をいただき成功させたいと思いますのでご協力くださいますよう宜しくお願ひいたします。

